

正方形でつくる単行本カバー



できあがりサイズ : 約横30cm×高さ20.5cm(開いた状態)
作り方によってサイズは多少異なることがあります。

必要な道具

パターンスタンス(80-850)正方形30mm

縫い針/待針/はさみ/縫い糸(布と同色のもの、もしくは白または生成)/しつけ糸/キルターペンシルまたはチャコエースなどの印つけペン/アイロン など

用意する材料

- 布(ピース用)-----1枚(約5×5cm) 30枚分
 - 布(表用)-----約50×23cm
 - 布(裏用)-----約45×23cm
 - ベルト(幅1.5cm)-----約23cm 1本
 - 平ヒモ(しおり用)-----約30cm 1本
- ※材料は多少余分をみて、多く表記してあります。

ご注意

※道具や材料、できあがった作品を、お子さまが誤って扱い、飲み込んだりケガをすることのないように十分ご注意ください。

はじめに

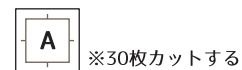
- ・まずはじめに説明書全体をよく読みましょう。次に材料がそろっているか確認します。
- ・生地にしワがある場合はアイロンをあてて伸ばしておきます。
- ・縫い方によって大きさが若干変わり、キルティングをすると多少縮みます。寸法、実物大図案の位置は目安ですので、参考にしてバランスよく作ってください。
- ・数字の単位はcmで全て約表示です。

①生地の裁断

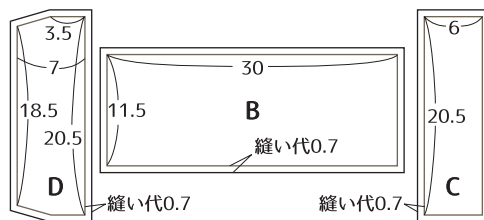
1.生地の裏側にパターンスタンスを使って印つけをします。型紙を使う場合はキルターペンシルなどで型紙のきわをなぞって布に描き、その後、縫い代(0.7cm)を描き足します。

2.生地を図のようにカットします。

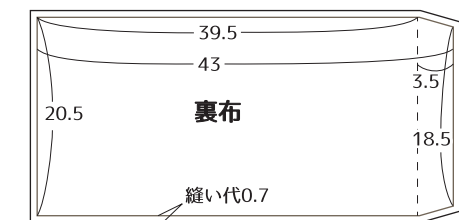
●布(ピース用)



●布(表用) 縫い代すべて0.7cm

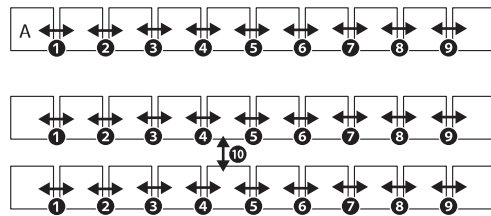


●布(裏用) 縫い代すべて0.7cm



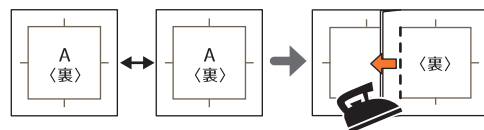
3.すべての生地をカットしたら図案[50%縮小](2枚目)を参照し、Aのピースを表向きにならべてレイアウトを確認します。

※①～⑩の数字は縫い合わせる順番です。

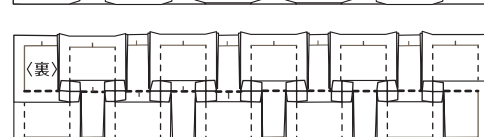
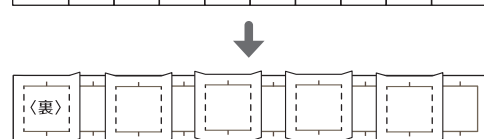
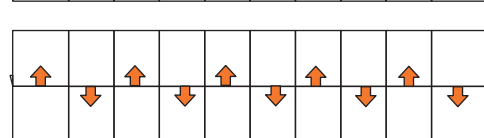
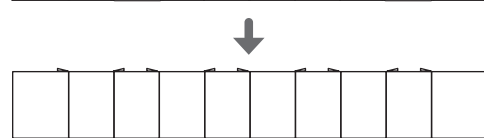
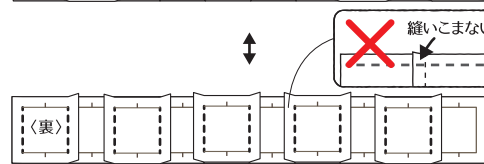
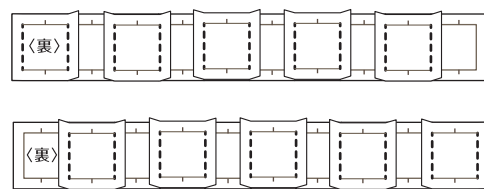
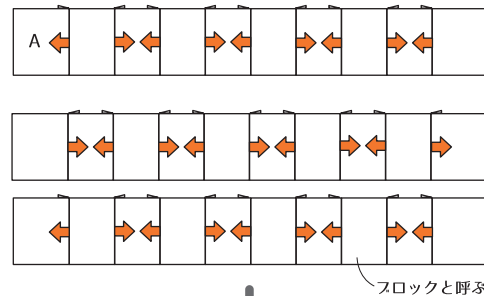


②ピースワーク

1.Aのピースを中表に合わせて、角と合印に待針をうち、縫い合わせます。ピースを開いて縫い代を(→)の方向にたおし、アイロンをあてます。

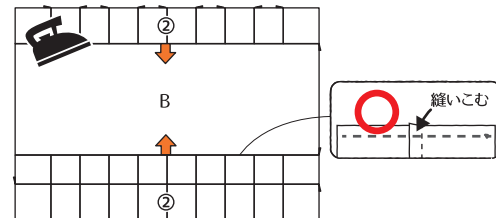


2.実物大図案を参照し、すべての生地をピースワークします。縫い代を(→)の方向にたおしアイロンをあてます。スロックどうしを縫い合わせる際は縫い代を起こして縫い込まないようにします。

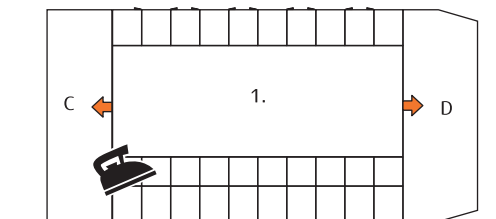


③仕立てをします

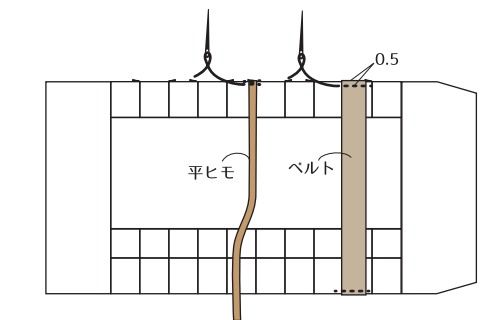
1.②でピースワークをした布とBを縫い合わせます。縫い代は起こさずに縫い込みます。縫い代を(→)の方向にたおし、アイロンをあてます。



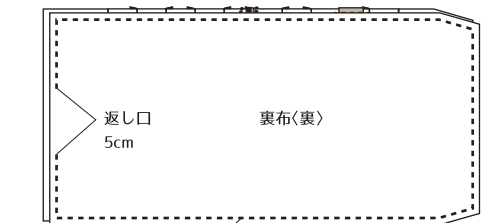
2.1の左右にCとDを縫い合わせます。縫い代は起こさずに縫い込みます。縫い代を(→)の方向にたおし、アイロンをあてます。



3.2のベルトつけ位置にベルト、しおり付け位置に平ヒモをしつけ(仮縫い)します。

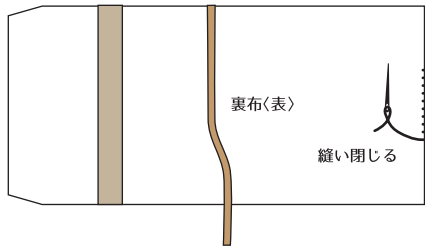


4.裏布を3に中表に合わせて周囲を一周縫います。この時、返し口を残しておきます。平ヒモは中に入れ込むようにします。



平ヒモを縫いこまないように注意!

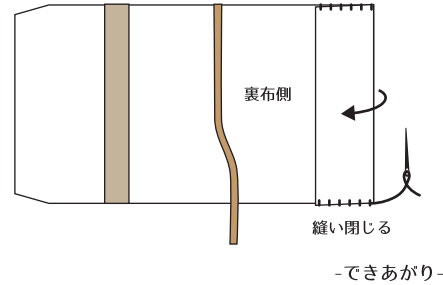
5.返し口から表に返し、返し口をコの字閉じで縫い閉じます。アイロンをあてて形を整えます。



【コの字閉じ】折り山と折り山をつき合わせ、コの字を描くように、縫いしろの折り山を交互にすくいながら閉じます。

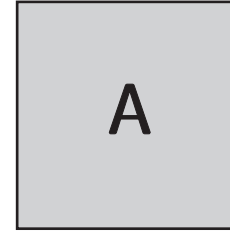


6.Cの部分を図のように裏布側へ折り、上下をコの字閉じで縫い閉じます。



実物大型紙

・パターンスタンスを使用しない場合の参考にしてください。



図案[50%縮小]

・ピースのレイアウトの参考にしてください。

